



藤田 克美  
(市民の声)

## 二ツ井地区小学校 再編計画について

**質問** 第1段階で3校が統合、第2段階は全町1校体制に移行の計画がある。二ツ井地区住民の不安解消のための二ツ井プロジェクト提言書や新市建設計画にも盛り込んでいるが、父兄や住民に説明したように平成20年度中の開校を目指す取り組みは。

**答弁** 統合小学校建設事業は、新市の最重要課題の一つと考えており、旧二ツ井町議会議員協議会において意見集約された内容を十分尊重し対応していきたい。しかしながら、建設用地の立地条件など学校建設に係る内容を、市議会ですべて確認いただき、意見を伺い進めていくことが肝要であることと、建設用地取得までの地権者との交渉等には、相当の期間を要することなどから、学校建設の着工は1年程度延びるのではと考えている。いずれにしても2市町の合併に際しての最優先されるべき事業なので、速やかなる事業

の推進を図っていきたい。

## 市長の政治倫理に ついての考えを伺う

**質問** 合併する前は能代市長政治倫理条例があったと聞いているが新市長の考えを伺いたい。現在、能代市に議員の政治倫理条例がない中、市が発注する請負契約・物品納入など市議会議員の関わる関係私企業に対し、どのように対処するつもりか。

**答弁** 市長は、市民全体の代表者であると同時に奉仕者として清廉潔白が強く求められている。市政は市民の厳正な信任によるもので、携わる者は常に良心に従い、誠実かつ公正にその職務を遂行しなければならぬ。自らを強く律していく覚悟であり、新たな倫理条例の制定は考えていない。また、市が発注する請負契約・物品納入など、市議会議員の関わる関係私企業については、法令等の定めに従い対処したい。

### 藤田議員のその他の質問事項

・二ツ井地区における全町水道整備計画について



柳谷 渉  
(大河・生々・みどりの会連合)

## 市長の発言の 重さについて

**質問** 能代港を海上自衛隊艦艇の休泊港にしてほしい旨の要望を受け、市長は個人的にはいいことだと思う、と答えたようだ。自衛隊海外派遣、防衛庁から省への昇格問題、第9条を含む憲法改正問題などの議論の最中において、この発言は軽々でないか。

**答弁** 海上自衛隊艦艇休息寄港地促進協議会など4団体から、海上自衛隊艦艇能代港休息寄港地要請に関する陳情書が提出されたが、その内容は能代の持っている素晴らしい環境を生かし、隊員のリフレッシュの場として、また、能代港の利活用促進を通して地元経済の活性化までを視野に入れた幅広い活動を目的としていることから、個人的な見解として理解できる旨の発言をしたが、現在、憲法改正など国民的な議論がされているので、それらも踏まえ慎重に検討していく。

## 行政の「意識の 欠如」について

**質問** 市長は国のお金だろうと地方のお金だろうと、同じ税金なんだという意識に欠けていると言わざるを得ない、と記者インタビューで述べている。これまでの行財政への大変厳しい評価だ。そういう実態が旧能代市、旧二ツ井町にあったということか。

**答弁** 旧市町において具体的な実態があったということではない。市にとって必要な事業をよく精査検討し、適正な価格や手法なども検証し、本当に必要な事業と確認した後に、有利な起債等を活用して実施していくことが必要であり、市長を含め、職員が改めてこの考え方を再確認し、市民が納得できる市政運営に努める覚悟である。

